

議員提出議案第2号

ロシアによるウクライナ侵略についての決議
上記の議案を提出する。

令和4年3月9日提出

提出者 阿部憲明

賛成者 塚本直樹

賛成者 塚本克彦

賛成者 水谷正邦

賛成者 加藤孝久

賛成者 渡邊郁夫

賛成者 富田正

賛成者 牧田充生

説明

この案を提出するのは、ロシアによるウクライナ侵略を非難するとともに、ロシアに対し即時の攻撃停止、ウクライナからの軍の完全撤退を強く求め、政府に対しては、邦人の安全確保に全力を尽くすこと、また、制裁措置を含む迅速かつ厳格な対応を行うとともに、ウクライナを含む国際社会の平和を取り戻すことを求めるため必要があるからである。

ロシアによるウクライナ侵略についての決議

令和4年2月24日、ロシアはウクライナへの侵略を開始した。

このようなロシアの行為は、ウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力行使を禁ずる国際法に違反するものであり、国連憲章に反する重大な行為であるため、断じて許容できるものではない。この事態は欧州にとどまらず、アジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがす重大な事態であり、平成22年に平和都市宣言をしたみよし市の市議会として、ロシア軍によるウクライナ侵略を非難するとともに、ロシアに対し、即時に攻撃を停止し、ウクライナから軍を完全撤退するよう強く求める。

政府に対しては、邦人の安全確保に全力を尽くすこと、また、国際社会と連携して制裁措置を含む迅速かつ厳格な対応を行うとともに、あらゆる外交ルートを駆使し、ウクライナを含む国際社会の平和を取り戻すことを求める。

以上、決議する。

令和4年3月9日

みよし市議会